

徳永孝哉氏文書(2)概要

| | |
|----------|---|
| 1:文書群番号 | 077003 |
| 2:文書群名 | 徳永孝哉氏文書(2) |
| 3:出所 | 徳永孝哉家 |
| 4:家業・役職等 | 近世：上坂部村東株庄屋／領主旗本船越氏家来(徒士格) |
| 5:地名 | 摂津国川辺郡上坂部村／兵庫県川辺郡上坂部村／川辺郡園田村上坂部／尼崎市上坂部／尼崎市上坂部3丁目 |
| 6:行政区分 | 旗本船越氏(維貞系)知行所／兵庫県第11区／上坂部組戸長役場／園田村／尼崎市 |
| 7:歴史 | <p>徳永家は代々上坂部村東株の庄屋を務めた。第10代俊蔵は名字帯刀を許され、徒士格を仰せ付けられて上坂部村の領主である旗本船越氏の家来となった。</p> <p>上坂部は市域中央部やや北東、久々知をはさんで下坂部の北西に位置する。近世には村内は東株・西株に分かれ、それぞれに庄屋・年寄が置かれていた。</p> |
| 8:伝来 | 昭和52年(1977)7月に徳永氏より借用、平成6年(1994)6月に徳永氏より寄託。 |
| 9:史料入手先 | 徳永孝哉氏(原蔵者) |
| 10:点数 | 247点(目録収録点数247点・目録件数238件) |
| 11:年代 | 明和3年(1766)～明治26年(1893) |
| 12:構造と内容 | 本文書群は幕末から明治20年代までの①支配、②村政、③農業経営、④金融関係を中心に構成されている。特に明治10年代までの田地等小作証文と幕末期銀子等借用証文とで群全体の半数近くを占めている。幕末期の支配の変遷にともなう村の混乱した様子や領主の借財が村へのかなりの負担になっていたことなどがうかがえる史料である。 |
| 13:関連史料 | 徳永孝哉氏文書(1)、尼崎市教育委員会歴史博物館準備室所蔵徳永家文書 |
| 14:閲覧条件 | 原本 |
| 15:作成者 | 中村由佳 |